





## 支店長席



### 選ばれる会社で顧客を獲得

4月1日付で就任。当地での勤務は初めてだが、新たなかじ取り役として「これまでの官庁案件を強みにしながら、顧客の数を増やしたい。このため、個人の能力を

NIPPO北海道支店  
執行役員支店長

い で ま さ や  
井出 将哉氏

生かした意見の言い合える雰囲気づくりを大切に、営業展開していく」と抱負を語る。

コロナ禍により道内の市場環境が厳しさを増す中、「お客さまとお付き合いを大切に支店一丸となつて時代の波に流されないよう受注確保に努める」という。具体的には同社が培ってきた「顧客のニーズに応えられる技術力と提案力・施工力を生かして工事に取り組み、『選ばれる会社』にする」と意欲を見せる。

働き方改革では「7・5休を達成するためにも、点在する常設事務所を活用し多くの現場を集約しながら、各自が能力を発揮できる環境づくりに努めたい」と話

す。

現場経験が長い。「岡山の阿坂トンネル舗装工事では、初めて測量から一貫して携わり、その達成感忘れられない。多くの部署を幅広く経験したことが大きな財産になっている」と感慨深げに振り返る。

『備えあれば憂いなし』を心掛け、「あらゆる状況に対応できるように何事にも臨機応変に対応していく」と決意を示す。

1986年3月信州大工学部土木工学科卒業、同年4月日本舗道(現NIPPO)入社。2010年4月千葉統括事業所長、18年4月本社営業第1部長を経て現職。趣味は車で各地を巡ること。「コロナ禍が落ち着いたら家族と道内を回ってみたい」とも。長野県出身、58歳。